

—— 経理・会計のはじめの一步は、ここからスタート! ——

簿記の基礎と決算業務をマスターする

開催日：2018年11月21日(水) 10:00~16:45

会場：りそな総合研究所 東京本社セミナールーム

講師：松田会計事務所 所長 **まつ だ おさむ**
税理士 **松田 修 氏**

略歴：

昭和61年税理士試験合格。税理士 松田会計事務所所長。学校法人村田簿記学校講師を経て、辻・本郷税理士法人にて6年間修行。主に法人税、資産税、財務分析を担当。平成5年、独立し、松田会計事務所を設立。簿記・税務・パソコン財務会計の専門スクール「麻布プレインズ・スクール」代表。
〈著書〉「はじめてわかった決算書プロのコツ」「勝つ会社 プロのコツ」(リイド社)「Q&Aで基礎からわかる固定資産をめぐる会計・税務」(清文社)「会社のお金とぎれない!社長の「現ナマ」経営」(すばる舎)「実務入門Q&A 国際税務と海外勤務者・非居住者の税金」(清文社)

◆特色

本セミナーは、会計の基本原則や、日常業務で迷うことの多い仕訳、間違いやすい処理、各帳票の説明など経理業務の基本的な知識を、講義と演習を通して身につけていきます。また、決算業務において経理担当者が知っておかなければならない事項及び決算書の作成方法についても学びますので、経理・会計・決算書の基礎を1日でマスターすることが出来ます。

◆カリキュラム

※録音・録画はご遠慮下さい。

1. 簿記の基礎をマスターする

- (1) 簿記の2つの最終目的をしっかりと理解する
- (2) 貸借対照表と損益計算書の仕組みと役割
 - ① 貸借対照表を理解する3つの構造
 - ② 損益計算書に計上されるもの
 - ③ 簿記の基礎、「勘定科目」の意味と整理
- (3) 意外とカンタン「仕訳法」【演習】
 - ① 「取引」とは何か
 - ② 現金の増減を記入してみよう
 - ③ 勘定記入の法則をマスターしよう
 - ④ 実際に「仕訳」に挑戦してみよう
 - ⑤ 経理実務で良くある質問
 - ・質問1. 振り込み料が差し引かれて入金されたら
 - ・質問2. 振り込み料を差し引いて代金を支払った時
 - ・質問3. パソコンなどは、どこで資産と費用に分類するか?
 - ・質問4. 商品が売れなくなったら
 - ・質問5. 代金が回収できなくなったら ほか
- (4) 出納帳・伝票を記入してみよう【演習】
 - ① 現金出納帳・入金伝票・出金伝票・振替伝票

(5) 転記を理解し、試算表をマスターしよう【演習】

- ① 総勘定元帳の説明と転記の方法
- ② 合計残高試算表を作成してみよう

2. 決算業務をマスターする

- (1) 「売上原価」を計算する
 - ① 「売上原価」の計算法とは【演習】
 - ② 「棚卸し」の役割とは
 - ③ 「棚卸し」が不正確だと利益に影響がでるか?【演習】
- (2) 減価償却の意味と計算方法【演習】
 - ① 減価償却を「定額法」で計算してみよう
 - ② 減価償却の仕訳と車輛運搬具や備品を売却した時の処理
- (3) 「前払費用」の計上を理解しよう

3. 精算表、及び決算書の作成方法

- (1) 精算表の役目と作成方法【演習】
- (2) 売上原価の計算と減価償却費、前払費用を精算表に記入してみよう【演習】
- (3) 精算表から決算書の作成問題【演習】

※電卓をお持ちください。

参加申込書

(*個人情報の取扱いに関して「私は貴社の個人情報に関する利用目的を確認、同意の上、申込みをします」)

受講料：会員…23,760円 一般…31,320円

(参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

11/21(水) 簿記の基礎と決算業務をマスターする

【FAX.03-3699-6629・6729 りそな総合研究所 行】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号	
受講票送付先	〒			連絡担当者	部署・役職		
					ふりがな		
					氏名		
業種(具体的に記入してください)					E-Mail		
TEL	()	FAX	()	取引店	支店		
参加者 ()内にふりがなをご記入ください。	氏名	()	部署	役職			
	氏名	()	部署	役職			
	氏名	()	部署	役職			
当社使用欄	替 / 振(会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 / 同・別

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。【お問い合わせ先】
 一般の方：受講票とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。03-5653-3951
 *キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。研修担当(Ⓜ)